

# ながさき

商工連ニュース

中小企業経営改善

コミュニケーション情報誌



情報EXPRESS

新年あけましておめでとうございます

地域資源活用の取組応援します

クローズアップ元気!  
**(有)対馬かまぼこ店**



長崎の情報をまるごと紹介

「みゅーで!ながさき」

<http://websho.shokokai-nagasaki.or.jp/>

みゅーで!ながさき

検索

長崎の「おいしいもの」を見つけよう!!

「長崎うまかもんカタログ」

<http://websho.shokokai-nagasaki.or.jp/umaka/>

長崎うまかもんカタログ

検索



# 年頭挨拶

長崎県商工会連合会

会長 宅島 壽雄



新年明けましておめでとうございます。

新春を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、国・県による過去最大の切れ目のない経済対策の効果により、一部に景気持ち直しの動きが出てきたものの、十一月下旬、ドバイ首長国を震源とする「ドバイショック」により株式相場が急落し、急激な円高により、政府はついに物価が下落する「デフレ」を宣言し、商工会を取り巻く環境は、厳しい状況にありました。

加えて、新政権において行われた事業仕分けにより、今年度補正予算が大幅に見直されました。また、平成二十二年度予算においても「コンクリートから人へ」の観点から、「雇用」「環境」「子ども」に重点をおいた抜本的な見直しが行われます。公共事業に大きく依存している本県企業が、今後どのような対応をとるのかによって企業の存在を大きく左右すると思われまます。

このような状況の中、国は、疲弊する中小企業が、昨今の厳しい経済情勢を乗り越えるための対策として、「中小企業金融円滑化法」や住宅版エコポイント制度や景気対応緊急保証の創設を盛り込んだ「明日の安心と成長のための緊急経済対策」等の支援策を打ち出しました。それに呼応して、本会をはじめ県内商工会では、年末にかけて会員事業所等の中小企業の資金繰りや雇用相談に対応するため緊急相談窓口やワンストップ相談窓口を設置するなどの支援策を講じたところです。

デフレが進行するなか、県連合会といたしましては、県や全国連等と連携を密にして、会員事業者のニーズを汲み取り、きめ細やかな巡回訪問による経営支援の強化、地域コミュニティの維持、まちづくり等を通して、商工会地域の発展に努めて参りたいと存じます。

本年は、商工会が法制化されて五十周年を迎えます。県連合会では十月に記念式典を開催し、節目の年をお祝いするとともに、新たな時代に向けた商工会の組織づくりに取り組み所存です。加えて、会員や地域の皆様からこれまで以上に必要とされる商工会を目指して邁進して参りたいと思っております。

どうぞ、商工会会員の皆様におかれましては、今後とも商売がますますご繁栄されますとともに、商工会事業へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、会員の皆様にとりまして、今年が明るい一年となりますよう、心からご祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

平成二十二年 元旦

## 第四十九回 商工会全国大会

十一月十九日、東京NHKホールにて全国の商工会関係者約三千名の参加のもと、直嶋経済産業大臣をはじめ多数の国会議員、関係機関の代表者等のご臨席を得て、商工会全国大会が盛大に開催されました。同大会では、青年部、女性部を含めた全国百万会員の総意と英知を結集し、当面の重要課題の早期解決を図るとともに、さらなる躍進を期待し

- 一、継続的な景気対策、中小・小規模企業対策の拡充
- 一、地域コミュニティの維持 まちづくりの推進
- 一、支援機能・サービス強化 による会員組織率の向上を決議しました。

なお、経営改善普及事業等の発展のために尽力された功労者の功績を讃えて、表彰が行われ、本県からは中小企業庁長官表彰、全国商工会連合会長表彰として、団体六、個人八名が受賞されました。また、大会終了後、地元選出国會議員を



## 受賞おめでとうございます

平成二十一年の県民表彰で、商工会関係では次の方々を受賞の榮譽に浴されました。

### ◎産業（商工）功労



川口 誠一氏  
（長崎県商工会連合会理事・南島原市商工会会長）



片山 輝雄氏  
（有明町商工会会長）



長田玄一郎氏  
（前長崎県商工会連合会副会長・前老岐市商工会会長）



林田 惺氏  
（前長崎県商工会連合会理事・前西海市商工会会長）



牧瀬 正彦氏  
（元世知原町商工会会長）

## 地域力 連携拠点 から

地域資源(地元の小魚)  
を活用した「かやき炙り  
棒鮭」の開発



### ●企業の沿革

割烹 みやわきは、包丁・農具鍛冶で有名な蚊焼町にあります。京都の有料亭で修業した宮脇利久(事業主)氏が、新鮮な魚の獲れる蚊焼町で「故郷の人たちに日本料理のおいしさ」と新鮮な魚料理を味わってほしい」との理念で、昭和六十四年に父の跡をついで営業し、地元はもとより広い地域のお客様にご愛顧いただいております。

### ●地域力連携拠点の活用

地元の漁協での仕入の際、規格外の小魚が捨てられているのを目にし、これをなんとか活用できないかと考え、「かやき炙り棒鮭」を考案しました。炙り棒鮭は、魚の表面を炙ることににより、生臭さをおさえ香ばしくすることで時間が経っても美味しく鮭を食べることが出来ます。

この「かやき炙り棒鮭」の販路拡大について商工会に相談したところ、地域力連携拠点事業の専門家の支援を受けることができ、商品や包装の改良を重ねました。現在地元のみさき駅直売所(三和行政センター前)で販売しており、昼前には売り切れる人気商品です。

### ●今後に向けて

当初は、うまければ売れるだろう、と簡単に思っていました。専門家の指導・助言を受け、うまいという商品力だけでなく、細かな原価計算が必要なこと、生産量に見合った販路を開拓すること、お客様は他の商品と比べながら買うのだから包装はおお客様の目に留まりやすい色遣いが必要なこと等を痛感しました。

夫婦二人で営業している零細企業ですので、専門家から指摘されたいろいろな事をすぐ実行に移すこともできないので、商工会の指導を受けながら、やれることからコツコツと実行し、専門的な事は地域力連携拠点の専門家派遣事業を利用し、将来は「かやき炙り棒鮭」を長崎南地区の特産品として認められるよう育てていきたいと思っています。

地域力連携拠点の専門家派遣事業は、こちらの都合の良い日時に、わざわざ専門家が事業所まで出向いてくれ、有意義な専門的な指導や助言をしてくれる、おまけに無料である、という我々零細企業にはありがたい制度です。



## 1. 事業計画作成事業

| No. | 申請者        | 住所         | 事業名  |
|-----|------------|------------|--|
| 1   | (株) 竹村     | 長崎市(千歳町)   | “元祖汁なしチャンポン”のご贈答品・みやげ品としての商品企画・研究・開発                 |
| 2   | (株) 木林森    | 東彼杵郡(波佐見町) | 有明海産の貝殻を利用した製品化事業                                    |
| 3   | (株) 西日本工業  | 佐世保市(広田)   | みかん生育用根切り金物開発研究調査費用                                  |
| 4   | (有) 喜々津ホーム | 諫早市(多良見町)  | 県内産檜材(無垢材)への光触媒の塗布研究事業                               |
| 5   | 伊勢農園       | 諫早市(高来町)   | 諫早市高来地区で産出される「米・ミカン・野草等」を素材とする「身体に優しい農産加工食品」の製造・販売事業 |
| 6   | (有) 山本商事   | 対馬市(厳原町)   | 対馬産赤鶏(レッドコーニッシュ)新商品開発                                |
| 7   | (有) エフディ理工 | 佐世保市(大塔町)  | 休耕田を活用したバイオマス資源作物の生産                                 |

## 2. 機械等整備事業

| No. | 申請者           | 住所                              | 事業名                             |
|-----|---------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1   | (株) 松浦養殖      | 松浦市(調川町)                        | 養殖魚体表ヌメリ除去装置整備事業                |
| 2   | 松尾商店          | 雲仙市(愛野町)                        | 地域資源農産物を自動選別する為の機械整備事業          |
| 3   | (有) こじま       | 長崎市(銅座町)                        | 角煮の販路拡大及び「角煮入り豚まんじゅう」の商品開発・販路開拓 |
| 4   | 梅ヶ枝酒造(株)      | 佐世保市(城間町)                       | ブルーベリーリキュール製造の効率化               |
| 5   | (有) 草加家       | 佐世保市(重尾町)                       | 無農薬野菜の加工品の開発・販売による耕作放棄地(波佐見)の利用 |
| 6   | 福田酒造(株)       | 平戸市(志々伎町)                       | 全国一の長崎県びわの活用で機能性酒の開発            |
| 7   | (有) 喜代屋商店     | 南島原市(有家町)                       | 「スプーン de みそ汁」開発・販売事業            |
| 8   | (株) 拓水(五島事業場) | 本社 福岡市(博多区)<br>五島事業所 五島市(蔵町久賀島) | 活きクルマえびの冷凍品及び加工品の開発と販売          |

地域資源活用促進対策事業の採択先決定  
県内の地域資源を活用した取組を支援します

県連合会では、中小企業者等が農林水産物等の地域資源を活用して商品開発や販路開拓への取組に対する助成事業を実施しています。本年十一月末までに、事業計画作成事業および機械等整備事業の合計十五件の事業が採択を受けました。

# 長崎県農商工連携フアンド事業採択

（株）久原水産研究所 長崎産まれの「ふぐ」をどうぞ

「長崎県農商工連携フアンド事業」は、長崎県内の中小企業者と農林漁業者が連携して新商品の開発や販路開拓の取り組みを支援しています。今回は長崎市の「（株）久原水産研究所」の取組を紹介します。

県産昆布由来による液体配合飼料による養殖とらふぐ（「こんとら」）のブランド化のための販路開拓並びに通信販売システムの構築



## 株式会社 久原水産研究所

連携体  
里 剛・池下 貴臣  
牧島 重敏・宮崎 寛  
(有)アドックス

### ●事業内容

当社は、長崎県産昆布を液化処理した養殖飼料「MIX液昆」を開発。長崎市戸石地区の養殖業者がこの

飼料で飼育したふぐの出荷を開始したところ、従来の養殖ふぐより高品質なものとなりました。

本事業で、この養殖とらふぐをブランド化するための出荷販売体制の確立と販路開拓を行います。出荷販売体制としては、出荷するふぐの生産履歴を水産技術士が証明を添付、加工業者が売り先の要望段階まで加工を行い出荷することを想定しています。

販路開拓では、料理の専門家等からアドバイスを受け、国内の代表的なふぐ消費地七カ所の料理店等に売り込みをかけます。昨年十一月には長崎市内のホテルで、マスコミ、ホテル、旅館、料理店等を対象とした試食発表会を開催し、来場者から好評でした。

### ●連携事業についてのこれまででの取組

当社のノウハウ等を活かしながら、株式会社マルニ冷凍食品の食品製造技術の提供と作業支援や県内各地の漁協から原料提供を受けました。資材・商品の保管の必要性から連携体を構築しビジネス化するため、平成十七年度新連携対策事業に取り組み「サンサン昆」を開発しました。また、平成十八年に販売を本格化するために、個人事業者から法人成りし、現在に至っています。

### ●新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

#### ●新規性

一般的に養殖魚は天然魚より劣る評価ですが、長崎県工業技術センター等で分

析し「MIX液昆」の養魚は高品質な成分結果が出ています。その結果を顧客先へ情報提供し販路拡大を目指します。

#### ●市場性・成長性

養殖ふぐの市場は平成十七年度で四、五八二トン。

九十年代始めにふぐの養殖技術が発達し低価格での提供が可能となつて以来、ふぐ消費は拡大しています。低価格ふぐチェーン二社が急成長しており、その二社を中心に市場は拡大するところが予想されます。

特産品が当たる

## 新規加入キャンペーンのお知らせ

キャンペーン期間中に福祉共済に加入すると、全国の商工会地域自慢の特産品が、毎月抽選で当たります!!

#### 【キャンペーン期間】

平成二十一年十一月一日(日)  
～平成二十二年十月一日(金)

#### 【応募対象者】

右記期間中に福祉共済に新規加入された加入者  
※医療特約のみ追加の方は、対象外とさせていただきます。

#### 【応募方法】

右記期間中、新規にご契約いただくと、自動的に応募となります。

#### 【賞品と抽選】

全国商工会連合会にて選定した全国の特産品(送料込み五千円相当)を、毎月抽選で五十名の方にプレゼントします。

## 全国商工会会員福祉共済

企業

町



# クローズアップ 元気!

県内で頑張る人・企業・町をクローズアップ。みんなの力で町はどんどん元気になる!

(有)対馬かまぼこ店

このコーナーでは県内の元気な事業所を紹介します。今回は対馬市商工会の「(有)対馬かまぼこ店」です。

対馬の海産物といえば、さざえにあわび、ウニ、イカ…。最近ではトロの華として養殖クロマグロも人気ですが、実は、質のいい天然あなごが多く漁獲されています。

(有)対馬かまぼこの島居孝廣さんは、そんな対馬のあなごやその加工品を福岡や関西に向けて出荷しています。

## 営業マンから漁業者へ

福岡で営業マンとして働いていた頃、対馬の海の恵みを受けて育った子供時代を思い出し、久留米や筑後でもおいしい魚を食べるこ

とができたらと思っていました。

その頃の思いが今の商売を始める後押ししてくれました。対馬に戻った島居さんは、家業を手伝いしましたが、すぐに魚屋を開業しました。そこであなごと出会い、購入した船で自らあなご漁もはじめました。

しいたけ農家に生まれ、漁業後継者でない島居さんは、見よう見まねで漁業技術を身につけ、船舶免許や無線免許を取得、その後平成九年に(有)対馬かまぼこを創業しました。従業員のアイデアから生まれた「あじカツ」が人気商品となりましたが、あじ等の漁獲量が減り、原材料が安定的に確保できないことなどで、苦しんだ時期もありました。

しかし、あきらめない気持ちと、福岡で培った営業力で対馬のあなごの質の良さを売り込み、苦しい時期を乗り越えました。

## 対馬黄金あなご

対馬市西沖、韓国との国境付近で良質なエビ、タコ、イカを餌として育った肉厚なあなごは、一般的なあなごとは脂のりが違います。水深百五十m〜二百mに生息し、丸々として身が引き締まり独特な歯ごたえが楽しめます。頭や骨はだしとして、肝は肝吸い等で余すことなくおいしくいただくことができます。

「あなご」の松阪牛といえはいいかな」と島居さん。このあなごに「対馬黄金(たにしゅうこがね)あなご」と名付け、商標登録をしました。

## 七月五日はあなごの日

対馬の中での流通拡大を図るため、昨年より七月五日をあなごの日としてPR

人気商品のあじカツ



対馬といえはあなご…そんなイメージを定着させたい…

身が引き締まった天然あなごはまさに対馬の海の恵み!



代表の島居孝廣さん

九州一歩先

を行っていません。商工会の専門派遣制度も利用して商品開発のアドバイスを受けたり、イベントなどにも参加、ホテルや飲食店向けのあなご料理講習会も開催しました。

現在は活魚が九割を占めています。「これからは加工業に力を入れたい」と島居さん。一匹ずつ手作業でさばき、新鮮なうちに加工された煮あなごやしゃぶしゃぶ用あなごを家庭で手軽に味わってみませんか? 「対馬といえはあなご、あなごといえは対馬」、そう言われる日も遠くはないでしょう。

(有)対馬かまぼこ店  
〒817-1201 対馬市豊玉町仁位2091-2  
☎0920-58-1662 FAX0920-58-1705

## 21世紀のIT革命は電腦BLD.から。

貴社のサーバの安全を確保します!

現代のインターネット社会では24時間365日、サーバの運用が要求されています。

貴社のコンピュータは停電、ウイルス・データ漏洩・火災に対しての備えは万全ですか?

最先端の技術と設備を有した当社の電腦BLD.IDCにて貴社のサーバを大切にお預かりします。

詳しくはオフィスメーションIDCホームページをご覧ください

電腦BLD.

検索



ベストソリューションベンダー  
オフィスメーション株式会社

表紙紹介  
**倉 淵 橋**

— 佐世保市世知原町 —

世知原町は、佐世保市の北東部に位置し、深緑に包まれた山あいの町であり、「佐世保の奥座敷」として、内外の人々へ頼いの場を多く提供しています。

特に旧世知原町の全町公園化宣言により、町内いたるところに公園が点在し、安らぎの場となっています。

一方、県内屈指の茶処として、また板山だいこんをはじめとした豊富な農産物や世知原温泉、清流等があり、観光客を多く惹きつけています。

写真は世知原に多くある石橋のひとつ「倉淵橋」で、大正8年架橋、橋長20.6mでアーチ石橋では県内最長であり、九州でも五指に入るものです。

世知原町には、明治から大正・昭和初期にかけて架橋された石橋が、大小あわせ17基、点在しており、その中には歴史的価値の高いものが多く、世知原の石橋群として、ひとつのシンボルとなっています。



中小企業経営改善  
コミュニケーション情報誌

商工会は、中小企業の経営改善や地域活性化の支援を行う、商工会法に基づいて設立された法人です。

私たちは、地域の元気を応援します!

**長 崎 県 商 工 会 連 合 会**

〒850-0031  
長崎市桜町4番1号  
発行人 宅 島 壽 雄

TEL 095-824-5413  
FAX 095-825-0392  
<http://www.shokokai-nagasaki.or.jp/>

印刷所 (有)正文社印刷所



今回のプレゼントは

**ふるさと小包 南島原うまかもん**

本会が運営しているサイト「みゆ〜で!ながさき」との共同企画により県内の特産品を読者の皆様へプレゼントします。

今回の商品は、「平成二十一年度全国商工会女性部ふるさと小包グランプリ」で全国の商工会女性部員が選ぶ自慢の小包上位五点到選された、南島原市商工会女性部の「ふるさと小包 南島原うまかもん」です。

女性ならではの視点で自慢の一品を組み合わせた小包には、「うまかもんをいっぱい食べて、元気になって頑張らんば!」という気持ちが入められています。

そうめん・みそ・シヤム・わかめ・とら巻など、南島原の暖かな風土で育った、体に優しいうまかもん。今回はこの「ふるさと小包 南島原うまかもん」を三名様にプレゼントいたします。

商品提供

**南 島 原 市 商 工 会 女 性 部**

〒 859-2503  
南島原市口之津町  
D 5611-7  
TEL 0957-76-1500  
FAX 0957-86-3159

ご希望の方は、ハガキに「ふるさと小包 南島原うまかもん」と書いて、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号と本誌へのご意見、感想、要望等を必ず明記のうえ、次の宛先までご応募ください。

〒八五〇一〇〇三二  
長崎市桜町四一  
長崎県商工会連合会  
ながさきの特産品プレゼント係  
締切は平成二十二年二月二十八日(当日消印有効)とします。

なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

**長崎農工商連携ミーティングを開催します**

「新たなビジネスを発見するチャンスです!」

農林漁業者、中小企業者等が集まり、それぞれの商品力を高めることを目的に開催します。まず、①十事業者がそれぞれの農水産物、技術、新商品等について発表し、②その後、参加者が関心のあるテーマの発表者のテーブルに集まり、専門の仲介者(ファシリテーター)とともに連携強化による新商品開発、販路開拓など課題解決に向けた協議をいたします。

新たな取り組みが誕生し、現在の経営資源が更に活かされるのが期待されます。

◎開催日 平成二十二年二月二十六日(金)  
◎場 所 ロワジュールホテル長崎(長崎市)  
◎内 容  
・基調講演  
・農工商連携案件発表  
・グループ別ミーティング  
・個別ミーティング